

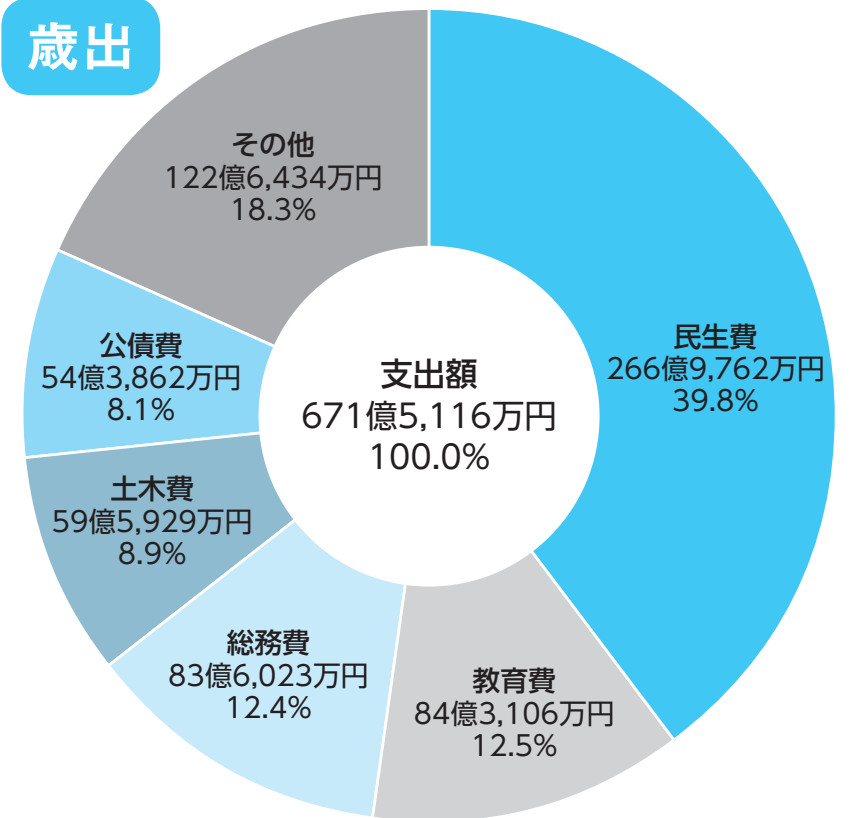
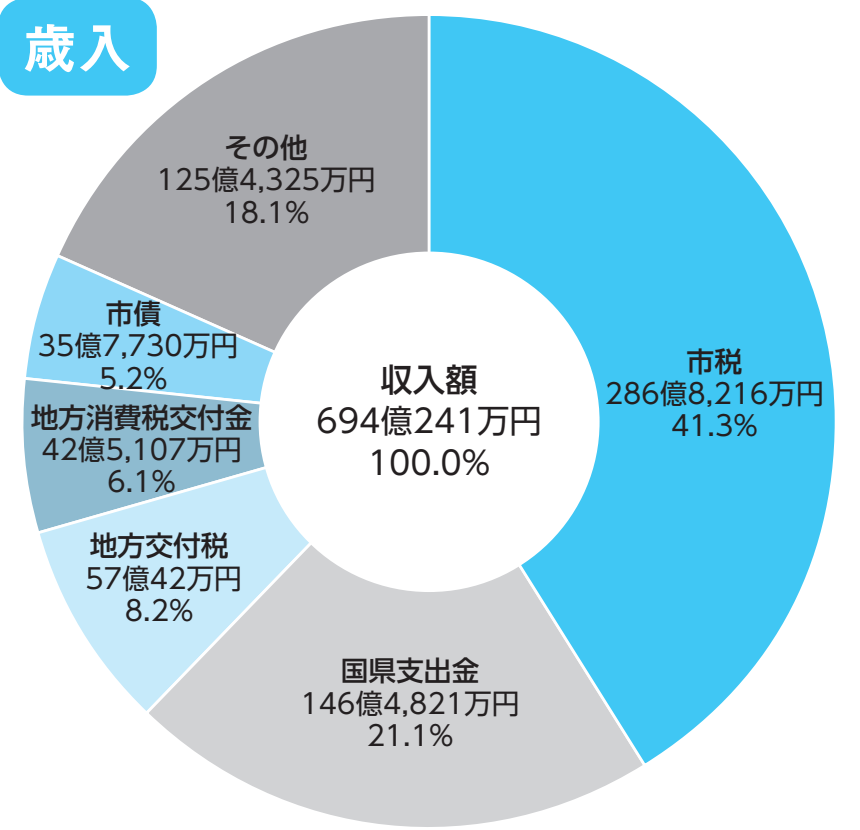
令和 6 年度 大垣市の決算

令和 6 年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算は次のとおりで、一般会計については、前年度と比較して、歳入が3.0%増、歳出が4.2%増となりました。

歳出については、近年の物価高騰、人件費や扶助費の増加による影響を受け増加していますが、そのなかでも、公共施設の長寿命化整備や、「共創の芽吹く年」をテーマに、「水都大垣の再生」「まちの拠点づくり」「子どもの居場所づくり」に関する事業に着実に取り組みました。

財政状況について詳しくは、市HPをご覧くださいか、財政課（☎47-8296）へ。

【一般会計】



【特別会計】

会 計 名	収 入 額	支 出 額
公共用地先行取得	2億7,625万円	2億7,625万円
国民健康保険	148億4,276万円	137億3,405万円
国民健康保険直営診療施設	2,905万円	2,905万円
後期高齢者医療	28億4,626万円	27億4,773万円
介護保険	170億4,827万円	146億8,758万円
公設地方卸売市場	5,424万円	5,424万円
駐車場	7,899万円	7,899万円
競輪	347億9,253万円	335億7,539万円
牧田財産区	461万円	321万円
一之瀬財産区	101万円	7万円
時財産区	261万円	54万円

【企業会計】

会 計 名	項 目	収 入 額	支 出 額
病院	収益的	352億9,310万円	362億5,948万円
	資本的	4億9,317万円	21億8,582万円
水道	収益的	23億1,032万円	18億3,987万円
	資本的	4億3,005万円	14億9,518万円
簡易水道	収益的	1億3,816万円	1億3,503万円
	資本的	2,384万円	8,335万円
公共下水道	収益的	39億4,619万円	39億1,972万円
	資本的	16億8,576万円	31億7,079万円
特定環境保全 公共下水道	収益的	2億2,039万円	2億2,037万円
	資本的	6,698万円	1億2,654万円
農業集落排水	収益的	6,712万円	6,712万円
	資本的	1,563万円	3,077万円

※収支差引がマイナスとなる場合は、繰越利益剰余金や留保資金などで補われます。

【財政の健全化に関する比率】

自治体の財政の健全化を示す全国共通の指標である「健全化判断比率」「資金不足比率」を算出しました。

いずれの比率についても、①自主的な改善努力を図る財政健全化計画の策定が義務付けられる基準、②国などの関与による確実な再生を図る財政再生計画の策定が義務付けられる基準を下回っています。

区 分		説 明	大垣市	① 早期健全 化基準	② 財政再生 基準
健全化判断比率	実質赤字比率	市の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示します	赤字はありません	11.49%	20.0%
	連結実質赤字比率	上記に、特別会計と企業会計を加えた市全体の財政運営の悪化の度合いを示します	赤字はありません	16.49%	30.0%
	実質公債費比率	地方債の償還金およびこれに準ずる費用の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示します	3.1%	25.0%	35.0%
	将来負担比率	地方債現在高など将来の負担を指標化し、財政運営に与える負担の度合いを示します	14.5%	350.0%	
資金不足比率		公営企業の資金不足を事業規模と比較して指標化し、経営状況の悪化の度合いを示します	資金不足はありません	20.0%	